

まもなく梅雨明けし夏本番です。今年も酷暑の夏になりそうな予報です。熱中症対策も事業所で義務化されるなど、深刻さが増してきています。4月に南小に入学した新入生もうすぐ1学期が終了し夏休みに入っていきます。初めての夏休みはどんなふうに過ごすのでしょうか。海に山にとワクワクする季節ですが、事故(交通事故・水難事故など)や熱中症対策、感染症対策も忘れずに。(交流センターもクーリングシェルターとしてロビーを開放しています。お気軽にお立ち寄りいただき、涼んで行ってください。)



コードを読み取るとネット
で記事がご覧いただけます

報告

まちがきれいになりました

空き地や道路沿いのゴミを拾いました

6月1日(日)8:00～ 環境美化統一活動が行われました。

自治会役員や小・中学生も参加(総勢728名参加)

南地区でも16自治会の役員はじめ地域の皆さんや子供たちも参加して、道路周辺や空き地などに落ちているゴミを拾い集めました。皆様、ありがとうございました。まちがきれいになりました。



南交流センターグラウンド駐車場

於保コミュニティまつり 初開催しました

村づくり推進協議会(会長 清水虔)は、昨年度まで8月に開催していた「於保の七夕まつり」を時期を変更しネーミングも変えて、6月7日(土)午後「於保農村婦人の家」で初めて開催しました。

地域の皆さんの書道や絵など力作の展示、ボールすくい、消防団による水消火器体験、磐田市消防署の消防はしご車乗車体験、手作りラスクの販売など内容満載のおまつりでした。大盛況!

全ての催しで南部中学校地域部の生徒が、呼び出しややり方説明などに大活躍!! 感謝



開会式(来場者の様子)



館の中では、子ども達の作品展示やボールすくいなど



サークル「皆の技」の
作品展示



開会式(清水会長・草地市長の挨拶)

会長からは地域コミュニティの大切さや来場者・協力者への感謝など
市長からは天竜村於保村の歴史、地域イベントが減少する中長く続けてほしい
皆さんへの感謝などの挨拶を頂きました



行列のミニSL 出発進行



地元消防団も水消火器体験や駐車場整理
など大活躍



消防署の消防はしご車
バケットへの搭乗体験

ふれあい木工講座を開催しました

6月8日(日)、小学生を対象(保護者あり)に磐田建築工業組合の皆さんを講師に木工講座を開催しました。

ノコギリ、ねじ回し、トンカチなどを使って、三角コーナーなどの組み立てや丸太切り体験などを行いました。



みなみ寺子屋 受講者を募集しています
(申し込みはQRコードで)

【絵画教室】

8月5・6日(火・水)

9:00~11:00



【正しい姿勢教室】

8月20日(水)

9:30~11:00



両教室とも対象は南小学校児童
開催場所は南交流センター2階会議室
(南小児童にチラシ配布済 持ち物ご確認を)

申込開始 7月5日(土)9:00~

安全安心部会

7月は交通安全・防犯強化月間

◆ストップ！交通事故！夏の交通安全県民運動 7月11日(金)~7月20日(日)

◆一斉防犯パトロールの実施(7/26(土))

今、還付金などのサギ電話が多発しています！
被害も出ています、注意してください！



南部中あじさい学習

南部中3年生は6月4日(水)、総合学習(あじさい学習)で「福祉・防災・環境・地域活性化」の4つの希望する分野に分かれて学習しました。この学習は「中学生として地域に貢献できることを考え、企画・運営しよう」というもので、10月まで約20時間で自らが調べ、何ができるのかを企画し実行するものです。

南地区社会福祉協議会と長野地区社会福祉協議会は、「福祉」を受け持ち、市社協とともに講師となって、地域の活動を紹介しました。



報告

輪投げ大会を開催

体育部(岡部吉博部長)は5月25日(日)南交流センター体育館で、輪投げ大会を開催しました。

参加者は101人で、個人戦を行いました。

多くのお子さんにも参加していただきました。

みなさん楽しそうに投げていて笑顔が溢れ、輪が入ると大きな拍手が沸き上がっていました。



優勝:金原 保次さん
準優勝:寺田 直子さん
第3位:高橋 徹さん
(皆さん上大之郷でした)
おめでとうございます

お知らせ

みんなでラジオ体操 夏季イベント実施します

日時:7月26日(土) 6:30~

(雨天の場合翌日)

場所:南交流センターグラウンド



・ラジオ体操(第1, 第2)

・参加者にプレゼントあります。

多くの皆様の参加をお待ちしています。



昨年の様子

南地区地域づくり協議会 今後の予定

- 7月 2日(水)18:30~ 役員会(協議会正副会長、自治会長、専門部部長)
- 7月30日(水)18:30~ 第2回総会(協議会正副会長、自治会長、専門部部長、協力団体の長)